

2025年1月31日 第3499回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 高橋 会長

<斉唱> 「我等の生業」

<退会の挨拶> *小平 会員

<ゲスト紹介> *住友重機械工業株式会社 横須賀製造所所長 井上 智史様

<新会員入会式> *松川 太郎 会員、堀川 泰輝 会員

<会長報告> *ガバナー事務所から

・「職業奉仕月間卓話」の実施状況等について（情報提供のお願い）

・ピンクリボン神奈川 交流フェスタ2025年2月23日の開催について

<幹事報告> *抜粋のつづり その八十四 配布

*ロータリー米山記念奨学会より確定申告用領収証 受領

*横須賀南西RCより週報 受領

*例会終了後第1回被選理事役員会 開催（例会会場）

<出席報告> *出席委員会 角井副委員長より1月31日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
118名	101名	64名(1名)	37名	5名	66.99%

メイクアップ：勝見会員 理事役員会出席 小佐野、藤村 両会員 RI会長エレクト歓迎晩餐会出席
北村、八巻両会員 地区委員会出席

<ニコニコ報告>

・秋葉 会員 誕生月祝いとして

・三堀 会員 入会月祝いとして

・三 役 本日は第2回クラブ協議会中間報告です。委員長の皆様発表宜しくお願ひします。

・梶木、江口、比護、植田、前田、徳永、

松本 剛、澤田、森、柴田、三堀 各会員

本日は第2回クラブ協議会です。三役、各委員長の皆様、ご報告よろしくお願ひいたします。

・角井、梁井、椿、大野 剛、石田、杉浦、濱田、

長尾、鷺尾、田邊、岡田 剛、小山 剛 各会員

本日の第2回クラブ協議会で中間報告をさせていただきます。今後の5か月も引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

・三 役 新会員松川さん、堀川さん入会おめでとうございます。ロータリーライフを一緒に楽しみましょう。

・木村、大石、荻山、杉浦、濱田、小澤、小林 剛、

八木、植田、吉田 剛、鈴木 剛、澤田、杵渕、三井 各会員

松川会員、堀川会員入会おめでとうございます。共にロータリーライフを楽しみましょう。

・佐久間 会員 松川太郎さん入会おめでとうございます。ロータリーライフを共に楽しみましょう。皆様よろしくお願ひ申し上げます。

・濱田 会員 松川会員、堀川会員、充実した楽しいロータリーライフをお過ごし下さい。

・松川 会員 本日入会させていただきました。ありがとうございます。

・堀川 会員 本日入会させていただきます。よろしくお願ひ致します。

・小平 会員 長い間お世話になりました。後任の井上さんをよろしくお願ひします。

・鈴木 剛 会員 学園祭のご案内です。2月11日(祝)料理製菓作品展を開催致します。寒いですが是非足をお運びください。

・木村、大石、小林(-)、加藤、渡辺、岡田、濱田、八木、
権田、新倉、鈴木、萩原、浅葉、岩崎、小山、山下 各会員

本日のタウンニュースに比護会員のご次男のひごたくみ君が掲載されています。今後の活躍が楽しみです。

<卓 話> 第2回クラブ協議会（中間報告）

1. 高橋 隆一 会長

初めに、会員の皆さまのご協力のおかげで、無事半年が過ぎましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございます。

今年度の基本方針として2つの大きな柱を定めました。1つ目は「人命を救うロータリーの力」、2つ目は「地域としての教育」です。

今年初めにガザ地区の停戦がありました。ウクライナやアフガニスタン、イエメン等、他にも様々な国や地方で内戦、内乱が起きています。日本の周囲においても色々な火種があり、いつ点火するやも知れません。更には、日本は災害の多い国です。自然災害においても災害発生時、発生後、復興と様々な支援が必要となります。先週は横須賀地方総監部金刺幕僚長の卓話を皆さまに聞いていただきましたが、年度後半は護る力、護る力を育てる教育、こちらの卓話を増やしていきます。今年度のプログラムでは警察、消防等の日常を護る方々のお話は出来ませんでした。いつかその機会も作っていきたく思います。

また、横須賀市は現在も人口減少化が止まりません。少子化に対応する市の教育の在り方について2名の方の卓話をいただきましたがまだまだ知りたい状況だと思います。こちらは自分の力不足を痛感しております。申し訳ありません。

さて、今年度クラブ活動の行動計画、目標を皆さまにお示ししました。その中でいくつかを中間発表いたします。

まず、クラブセントラルに登録はいたしました。不足事項があるようなので確認訂正します。会員増強（118名）につきましても、委員会、会員の皆さまのご協力により達成できそうです。地区補助金プロジェクトを次年度以降に行うための企画立案検討については、山下会長エレクト、国際奉仕委員会を中心としたネパールでの地区補助金を使った事業の立案検討を行い、地区の承認をいただきました。次年度に向け動き出しています。

親睦旅行は、岡田委員長を始め親睦委員会の皆さまのおかげで、2024年11月に富士学校、山梨方面にて楽しく実施する事ができました。

職場見学会は、2025年5月16日に浅草で寄席を見学する方向で調整しております。また、4月から5月にもう一つ職場見学会を行う事も考えています。

横須賀学院中学生の職業体験学習は1月23日、24日に予定されています。

後ほどそれぞれの委員会から報告があると思います。委員会の皆さまには、多忙ながら積極的に活動していただき感謝しております。

最後になりますが、年度後半についても、インターシティミーティングをはじめ、10,000mプロムナード清掃等、当クラブがホストを務める多くの重要行事がございます。引き続き、皆さまの変わらぬご理解・ご支援をお願いして私からの報告とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 会計 鷲尾 精一 会員

2024年7月1日～2024年12月31日の期間の報告をいたします。

総収入19,163,920円は、会費、ニコニコBOXなど皆さまのご協力で計画通り推移しています。総支出12,122,087円は、分担金や総務費において計画通りの支出となっている他、各委員会活動の事業費は理事役員会の承認のもとこちらも計画通りの進捗であることを報告いたします。

後半も収入と支出のバランスを確認しながらのクラブ運営が望まれます。日頃の皆さまのご理解に感謝申し上げますとともに、今後につきましても変わらぬご協力の程お願い申し上げます。

3. SAA 小山 美智恵 会員

皆さま、日頃より例会の運営にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

上半期のSAA業務についてご報告をさせていただきます。活動報告書には、主に雰囲気の良い円滑な例会の進行運営、楽しい歓談の場となるようなテーブルの席割り、快くご寄付いただけるようなニコニコについて挙げさせていただきました。

ニコニコにつきましては、順調に推移しており、今年度の目標額350万円に対し、12月末の時点で177万5千円(50.71%)を達成し、前年度と比較してもプラスとなっております。これもひとえに皆さまの温かいご厚意のおかげと、心より感謝申し上げます。引き続き、多くの皆さまからのメッセージをお待ちしております。例会の運営にあたりましては、親睦活動委員会、会報委員会、デジタル委員会の皆さまと三宅さんにご協力を賜り、大きな混乱もなくスムーズに進めることができましたことを重ねて御礼申し上げます。

また、最初のご挨拶で申し上げたように、テーマに沿ったBGMを選び、自らも楽しみながら、感謝の気持ちを込めて丁寧に対応することを心がけて参りました。皆さまにとって、心地よいお昼のひとときとなっていれば幸いです。これからは比護副SAA共々、例会の運営に尽力して参りますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

4. 副会長 渡邊 磨 会員

副会長として高橋会長の方針に従い、『教育』と『防衛』の2つのテーマを念頭に置き上半期の活動を行って参りました。具体的なプログラムにつきましては会長からの報告にもありましたが、ここまで精力的に活動いただいている各委員会の皆さまには心より感謝申し上げます。

おおらかでいながら緻密で繊細な一面を持ち合わせている高橋会長と、クールで切れ味鋭い兼城幹事とのコンビは絶妙にかみ合っており、スムーズなクラブ運営に繋がっていると感じます。

下半期も緊張感を持ってしっかりと臨みたいと思いますので、引き続き宜しくお願いいたします。

5. 会報委員長 梁井 康市 会員

会報につきましては、委員の皆さま、事務局の三宅さんのご協力のおかげで順調に発行できていると思います。ご尽力に感謝申し上げます。

更なる改善のためには、読者である会員の皆さまからの声をお聞きし、それに応える必要があるかと思えます。正確で分かりやすく読みやすい会報を作成する方針としておりますが、皆さまからの忌憚のないご意見をいただければと思えますのでどうぞよろしくお願い致します。また、以前よりご意見をいただいております会報のペーパーレス化については、お試して短期間やってみる等、進め方を検討中です。

残り5か月となりましたが、正確かつ読みやすい会報の作成に取り組んでまいりますので引き続きご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

6. 雑誌委員長 杉浦 浩子 会員

雑誌委員として毎月「ロータリーの友」の記事の内容を委員持ち回りでご紹介させていただいております。

会員がロータリーの友をお読みいただく際に注目していただきたいR I指定記事とは、などの意味をお伝えすることと、今年度は特にロータリーの友電子版の普及を目指して購読に必要なIDやパスワードの例会でご案内に加え、LINEグループでご通知させていただいております。

ロータリーの友はどの記事も興味深く限られた時間でのご案内するのは難しいですが会員の皆さまが後で読み直す時に何に注目すればよいかヒントになるようなご案内ができればと思えますので引き続き宜しくお願いいたします。

7. 出席委員長 臼井 健 会員

半年間、委員会メンバーの角井副委員長、笠木会員、松本明弘会員とともに活動しております。

三宅さんには、毎回出席報告用の出席率の報告書をいただき、ありがとうございます。

年末の大事な時期に入院してしまいましたが、委員会メンバー内で上手く代役を立てさせていただきました。この場を借りて日々対応していただいた角井副委員長、笠木会員、松本明弘会員に御礼申し上げます。

残り半年間は皆さまにより分かりやすく、簡潔に発表していきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

8. 親睦活動委員長 岡田 圭太 会員

11月の山梨県への親睦旅行会、12月の年忘れ家族会という大きな行事を皆さまのご協力のもと、無事に終わることが出来ました。誠にありがとうございました。残すところ、大きな行事としては6月の最終例会での懇親会を予定しております。こちらも皆さまにお楽しみいただけますよう務めて参ります。

毎週の例会では当番の方以外の委員会メンバーの方にも忙しい中、早くから例会のお手伝いをいただき心より感謝申し上げます。残りの下半期も引き続きどうぞよろしくお願い致します。

9. プログラム委員長 岩崎 次郎 会員

今年度の例会卓話プログラムはこれまで通常卓話を14回開催したほか、新会員卓話は4名の方にお願いをしました。卓話については、会長・副会長・幹事と連携して教育、防衛、スポーツ等をテーマに設定し、会員の皆さまに興味を持っていただける内容でお話しいただける卓話者を選定して参りました。

残りの期間も会員の皆さまにとって有意義で楽しい卓話を心掛けてまいりますので、引き続き会員の皆さまからのご助言ご協力をよろしくお願い致します。以上、中間報告といたします。

10. 広報・公共イメージ委員長 物井 宏介 会員

この半年は様々な方のお手を煩わせた半期でした。心を入れ替えて、まずホームページの活動報告を松本明弘副委員長に、ご提案の「見えるニコニコ」をコンセプトに杉浦会員、加賀本会員にご協力いただき、月別担当による更新をはかっています。

まだ軌道に乗っていませんが、魅力的なホームページとなるよう、委員会一同努めてまいります。

11. デジタル委員長 木村 一郎 会員

デジタル委員会は、例会でのZoom配信設営が主だった仕事なのですが、その他にマイロータリーの登録のお手伝いもデジタル委員会のお仕事です。まだ、マイロータリー未登録の会員は是非ご相談ください。

Zoom設営に関しては親睦委員の御協力もありスムーズに行えていると思います。

12. ラーニング委員長 岡田 英城 会員

ラーニング委員会は、これまで情報・ロータリー委員会として歴代会長が会長終了後に委員となり、4年後に委員長を務める組織です。本年は、4年前に私が会長を務めていた際に会員の皆さまと策定した中期ビジョンを起点とし、このビジョンを軸に、小林康記委員長、北村委員長、田辺委員長、植田中期ビジョン委員長と共に、会員の皆さまと「五大奉仕を切り口に、どのようなクラブを目指したいか」というテーマで3年間にわたり意見交換会を開催してきました。これらの意見を集約した結果、国際奉仕部門では「ネパール給水プロジェクト」が重要課題として挙がり、ロクナト会員、エノーラ会員、鈴木孝博会員、そして私の4名で昨年現地調査を行いました。その結果をもとに、本年の国際奉仕委員会でプロジェクトをまとめ、以下のスケジュールで計画的に進めております。

- ・ 8月30日例会：プロジェクト内容を報告
- ・ 11月15日例会：クラブとしての事業計画を説明
- ・ 12月6日総会：会員の皆さまから同意を得る

その後、RI（国際ロータリー）に対し、グローバル補助金事業として申請を行っています。このプロジェクトは、ビジョンから始まり、戦略・戦術と4年にわたり皆さまの意見を反映してきたものです。今後は実行段階に移り、PDCAサイクルを回して持続可能な事業に発展させていければと考えております。

なお、3月の情報集会において詳細をご説明する予定です。どうぞよろしくお願ひいたします。また、来週、山下会長エレクト、鈴木孝博次年度副会長、鈴木豊司次年度幹事、ロクナト会員でネパール視察へ行きますのでまた報告を楽しみにしててください。

13. 職業分類委員長 齋藤 眞且 会員

入会希望の方を精査し、適切な職業分類を行い、かつ承認する委員会ですが、月1回の理事会との兼ね合いがありタイムラグを極力無くすため兼城幹事と緊密な連絡を取り合いながら迅速に職務を遂行しております。

14. 会員選考委員長 長尾 和典 会員

今年度は上半期で、4つの会員選考基準（①人格、資質を十分に備えている人、②事業所の健全な経営者であると共にその事業所を代表して発言できる人、③会員として財政的負担を果たし、例会に率先して出席できる人、④協調性のある明るい人）をすべて備えている方々4名が入会されました。そして、1月中にさらに2名の方々が入会されました。下半期も引き続きよろしくお願ひいたします。

15. 会員増強・維持委員長 濱田 恵里 会員

会員増強・維持委員会では、月に一度例会後に委員会を開催し、会員増強の進捗状況を確認しながら今後の方針を話し合っています。今日現在の進捗状況は、残念ながらお二人が鬼籍に入られましたので、3名減6名増で純増3名となり、会員数は118名です。

方針としまして、会員増強についてはクラブにふさわしい方への声かけを行い、委員ではない方へも協力をお願いしています。また、会員維持に関しましては新会員の方々が早くクラブになじめるように積極的な声かけなどをしていくと共に、会員の皆さまの満足度を上げるように努力して参ります。これからも皆さまのご協力をお願いいたします。

16. 職業奉仕委員長 椿 和香 会員

職業奉仕委員会では、12月16日に横須賀学院の中学3年生の皆さんに向けて「仕事について考えよう」というテーマで、田中会員よりお話していただきました。田中会員のさまざまな体験からの仕事に対しての姿勢や、夢をつかむために必要な事などわかりやすくお話いただき、生徒さんから沢山の質問なども出る充実した時間となりました。田中会員、改めましてご協力ありがとうございました。1月23日、24日には、実際の職業体験も行われました。お受入れいただきました会員企業の皆さま、ご協力ありがとうございました。3月14日には横須賀学院の生徒さんによる発表報告もごございますので、よろしくお願ひいたします。

また、5月16日には職場見学会を現地予定です。今年度は寄席を見て浅草でお食事を予定しております。是非今からスケジュール帳にご記入いただけますようよろしくお願ひ致します。沢山のご参加お待ちしております。

17. 社会奉仕委員長 田中 由紀子 会員

毎月行っております即売会では皆さまのご厚意により毎回完売しております。商品を作業所に受け取りに行く際スタッフの方から「励みになっています」との声が多く聞こえてきます。皆さまにはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

11月3日にドブ板通り商店街で行われましたポリオ根絶募金活動では、総勢80名の方にご参加いただきました。多くの方にご協力いただきました事誠にありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。3月9日には10,000メートルプロムナードクリーン作戦が行われます。こちらに関しましては現在準備を進めているところでございます。会員の皆さまのご参加、ご協力を何卒宜しくお願ひ申し上げます。

18. 国際奉仕委員長 加藤 淳 会員

今年度は「新たな国際奉仕のテーマの諸準備年度」として2020年度より進めて参りました中期ピ

ジョン委員会のテーマを実現させていくために、国際奉仕メンバーのみならず他の会員の皆さまにもご支援・ご協力いただき、ネパールの「安全な飲料水の給水プロジェクト」の実現に向け検討を重ねて参りました。

具体的には、ネパールのチトワンロータリークラブと連携し、複数回にわたり「地域事情の確認・意見交換」を行い、その状況を例会・情報集会にて本プロジェクトの主旨とともに会員の皆さまにご説明してご理解を得た後に、グローバル補助金申請を行い両地区からの承認を得て、現在財団による審査を行っております。下半期は本プロジェクトがスタートできるよう、関連部門と調整して参ります。

会員の皆さまにも引き続き申請状況を逐次ご報告して参りますので、どうぞご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

19. 青少年奉仕委員長 小山 陽生 会員

青少年奉仕とはいろいろな役目がありますが、今は交換留学生のことが一番の私の務めと思い、現在、三浦学苑で学校生活を送っていますルアリーの日本での生活が有意義で楽しいものになるよう微力ながら応援しています。この前の送迎の際の話では、素晴らしいホストファミリーの皆さまに恵まれ、学校での昼食は全てそれぞれの家庭の愛情弁当を持参しているとのことでした。昼食の時間がとても楽しみだといっこり笑って答えてくれました。また、授業も積極的に取り組み、楽しんでいるようでした。これも三浦学苑の先生方がしっかりサポートしてくれている事と感謝しています。ルアリーとは逆に高石さんがブラジルで国際交流に励んでいますが一筋縄ではいかないことが多々あると思います。それでも高石さんの明るい笑顔で全てノーサイドになり夏になり帰国する際には、どんな成長している姿が見られるか、愉しみにしています。

20. ローターアクト委員長 大野 健男 会員

前期では、ロータリアンとアクターが相互理解を深めるため、なるべく接点を増やす事に取り組んできました。取り組みとしては、アクトの例会でロータリアンの方に卓話をさせていただき事です。ご協力いただいた会員の皆さまありがとうございます。11月には横須賀ジャズフェスティバルに出店し、売上と募金を合わせて国際ロータリー第2160地区の能登半島地震・豪雨災害支援金に寄付をさせていただきました。この活動にご支援いただいたロータリアンの皆さまに感謝申し上げます。ローターアクト委員会としては、会員の皆さまのご協力、ご理解をいただきながら引き続きローターアクトの活動をサポートしていきたいと思っております。

21. インターアクト委員長 石田 裕樹 会員

インターアクトの年間スケジュールは学生に合わせて5月から始まります。

毎月の地区委員会及びアクターズミーティングに加えて、10月の新世代交流会、11月の年次大会、12月の台湾海外研修、3月のRYLA研修がありますが、残すところ委員会及びアクターズミーティングはあと2回、行事はRYLA研修のみとなります。約9カ月、活動を見守る中で感じたのは学生たちの成長速度は素晴らしい、ということです。とりわけ三浦学苑の生徒は発表の上手さが群を抜いていました。発表する場所、伝える相手を考慮して、資料をどう作ったら見やすいか、伝わりやすいかをよく考えて作っているなど感じました。残り短い期間ですがさらなる成長を楽しみに活動を支えたいと思っております。

22. ローター財団委員長 土田 匡明 会員

会員の皆さまからは会費納入時に15,000円のご寄付をいただきありがとうございます。

一期分は米山奨学金に、もう一期分はロータリー財団の寄付としてRIに送金となっております。ロータリー財団への寄付目標は200ドル/人となっておりますが、近年は円安傾向となっていることもあり、厳しい状況にあります。今後とも会費納入時のご寄付並びに任意でのご寄付をお願いいたします。

23. 米山奨学委員長 曾我 宗光 会員

昨年8月24日に開催されました「地区米山奨学セミナー」では、現在、医療の現場でご活躍をされ

ている米山親善大使のイメン・ジェブリ（チュニジア出身）さんによるスピーチがあり、そのスピーチはジェブリさんのこれまでの人生について、そして米山奨学に対する深い感謝の気持ちが表された素晴らしい内容でした。奨学生から直接、米山奨学事業に対する熱い想いを聞くことができたこの研修は、自分にとって米山奨学における活動の意義を改めて再確認させられた場であり、大変有意義な時間となりました。

今年度は、齋藤秀人地区米山委員会委員長のもと、多くの米山奨学事業が行われております。皆さまにおかれましては、各事業の特性をご理解いただき、引き続きご支援の程どうぞ宜しくお願いいたします。

24. 危機管理委員長 田邊 一三 会員

R Iの危機管理は、当初は「青少年と接する際の行動規範に関する声明」を基に青少年プログラムのための危機管理として始まりました。しかし、近年は「ロータリアンへのハラスメントの無い環境を維持すること」へと対象が拡大してきました。自然災害・パンデミック・紛争など世界的な危機管理への関心も高く、又パワーハラスメントやセクシャルハラスメントそしてジェンダーハラスメントなどへの意識も高まり、その対応に細心の注意が必要とされています。対応を一步間違えるとクラブの存続にも大きな影響を及ぼします。今年度上期も会員の危機管理意識を高めるための情報を提供するよう努めてまいりました。下半期も気を引き締めて危機管理意識の会員への浸透に努めてまいります。

25. 幹事 兼城 毅 会員

今年度早くも7か月が経過しました。会員皆さまのご協力、ご支援のおかげで例会運営、各事業も滞りなく実施することができております。毎週の例会が楽しく有意義なものになるよう会長、副会長、S A A、事務局三宅さんと事前打ち合わせを重ねアイデアをちりばめ準備をしております。また奉仕活動や親睦活動においては各委員長のユーモアある企画と実行力に大変助けられ楽しく実りあるものになっていると確信しております。会員皆さまのご協力、理事役員、各委員会委員長の皆さまにはこの場をお借りして御礼を申し上げます。

高橋会長の今年度方針でもある、「人命を救う」、「防衛、教育」といったキーワードは、卓話や親睦旅行会などの事業に反映し、学び、体験から知る、感じるといった経験ができました。少しでも会員皆さまの知識、経験の一助になれば幸いです。残り5か月には10,000メートルプロムナード清掃活動、IM、職場見学会などの事業を控え、また「防衛」に関わる方々の卓話も盛りだくさんとなります。貴重なお話を聞けるまたとない機会でもあります。引き続き、会員皆さまが楽しみ、有意義な例会運営を実行していきます。より一層のご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

<閉会・点鐘> 13:30 高橋 会長

週報担当 荊山 寛樹